

吹きゴマを吹いて回して 飛ばしてみよう

【個人出展】

岡山県立玉野高等学校 藤田 学

●どんな工作なの？

ポリプロピレン製のシートで作ったプロペラ型のコマの上からストローで息を吹きかけます。コマが回り始めたらだんだん吹く息を強くします。そして、コマが勢いよく回るようになったところで急に息を止めると、コマが上に飛び上がります。

●工作のしかたとコツ

【用意するもの】

ポリプロピレン製シート（100円ショップで購入できるポリプロピレン製カードケースを30mm×30mmに切ったもの）、ラベル用紙、ストロー（直径約6mm、長さ21cm程度）

【工作のしかた】

- (1)ポリプロピレン製シートにコマの図を印刷したラベル用紙を貼ります（写真1）。
- (2)外枠の線にそってプロペラの形に切り取ります（写真2）。
- (3)プロペラのはねが45度くらい上に持ち上がるようにはねの部分を点線にそって谷折りにします（写真3）。
- (4)コマの中心にある+の印のまん中に、表からボールペンの芯を裏側に突起が出るくらい強く押しつけます（写真4、5）。
- (5)表面がぬれていない机などの上にコマを置き、ストローを使ってコマの真上からゆっくり息を吹きかけると、コマが回り始めます。このとき、ストローの先端をコマから5cmくらい離します（写真6）。
- (6)吹きかける息を強くすると、コマも勢いよく回るようになります。そして、強く息を吹きかけた後、急に息を止めます。

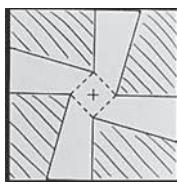


写真1



写真2



写真3

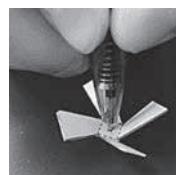


写真4



写真5

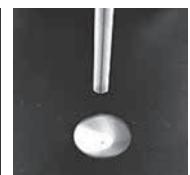


写真6

●気をつけよう

- ・はさみを使うときはけがをしないように気をつけましょう。
- ・コマはかなりの速さで回りながら飛び上がります。飛び上がったコマでけがをしないように気をつけましょう。

●もっとくわしく知るために

プロペラ型の飛ぶ吹きゴマに関しては以下の書籍に掲載されています。

- ・「たのしい授業」編集委員会編、「ものづくりハンドブック1」p.174～p.175 仮説社（1988）